

通称:かさまあとわ

# 笠間市地域おこし協力隊 活動報告

No. 1

## 地産地消と旬産旬消



草刈り作業中

### プロフィール

みなこし 舟越 芳行 (30歳)  
千葉県から移住

### ●●●かさまあとわ●●●

「笠間」・「mart (商店)」・「art (芸術)」・「笠間と和」・「永久」という言葉を複合的に組み合わせ、呼び名としました。いろいろな魅力のある笠間全体で「わ(和、輪)」を持って永久に続く活動をするという意味を込めています。



## 地域おこし協力隊としてやりたいこと

笠間市は自然豊かで多品目の農産物があり、国指定伝統工芸品である笠間焼があります。私は笠間焼のみを売るのではなく、市内で採れた作物と笠間焼の器を一緒に食卓に並べられるような働きかけをして、地域を盛り上げていきたいと思っています。

着任して5か月、陶炎祭や観光ボランティア大会などいろいろなイベントや「かさまち考」などの会議などにも参加させていただき、多くの方と知り合い、交流を深めて来ました。現在は知り合った方に紹介して頂いた農場で実際に作物の作り方を学んでいます。生まれて初めて自分で育てた無農薬、無肥料の小松菜とラディッシュは虫食いが多く、形も綺麗ではありませんが、収穫したときの感動は大きいものでした。味はもちろん格別です！今は南瓜やトウモロコシを育てています。



初めて収穫したラディッシュ

今後の活動としては、知り合った方々との繋がりを大切にしながら、活動の範囲を広げて行きたいと思っています。

農業を通じて笠間市の安心・安全な農産物を広げる活動に取り組み、地元で作った物を地元で消費する「地産地消」と、旬のものを旬の時に消費する「旬産旬消」の活動を進めていきたいと考えています。

## 地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。笠間市では平成25年度より3名の隊員を受け入れました。

【問合せ】まちづくり推進課(内線537)

保険のこと相談できる! 贈り物でも!

**保険クリニック**  
hoken clinic

友部スクエア店  
〒309-1716  
笠間市住吉1364-1

ご相談予約・お問合せは  
**0120-650-121**  
営業時間 10:00~20:00

9月30日まで「広報かさま」を見た予約すると来店相談料が無料に。2回目以降の相談も無料です! (通常3,150円)

【介護保険】  
今年9月16日が敬老の日です。今月は自分の将来、特に介護について考えてみませんか。要介護認定者数(要支援含む)は平成23年には500万人を超え、10年間で約2倍以上に増加しています。(厚生労働省資料より朝日生命試算)今後さらに増加することが予想される中、介護に対する備えはできていますか。

公的介護保険を利用する際には自己負担があることを皆さんご存知でしょうか? 介護保険給付対象のサービスを受ける場合にも利用限度内で1割の自己負担があるため、日々の出費が負担となることもあります。

民間各社の介護保険では要介護1以上から給付金が受け取れる等、給付条件を低くした商品も出てきました。介護費用はいくら必要なのか? 期間はどうのくらいか? わからない不安は大きいものです。まずはその「わからない」を一緒に解決してみませんか。

9月30日まで「広報かさま」を見た予約すると来店相談料が無料に。2回目以降の相談も無料です! (通常3,150円)